第3学年前期

小児歯科技工学実習

■一般目標(GIO)

講義で学んだ小児歯科治療の概要を基に小児の特徴を理解し、歯科技工に必要な知識と技術を学ぶ。

■到達目標 (SBOs)

・クラウンループの製作方法が理解できる。

・スペースリゲーナーの製作方法が理解できる。

■教 科 書:最新歯科技工士教本 小児歯科技工学(医歯薬出版)

■参考資料:プリント配付

■授業時間:月曜日 18:50~21:15

■オフィスアワー: 山﨑 司 (yamazaki.tsukasa@nihon-u.ac.jp) 水曜日 17:00~17:45

■成績評価: 実習製作物を評価(100%) し,フィードバックを行う。

■注意事項: 定められた工程で検印を受け先に進める。検印のない製作物は評価しないので注意するこ

と。

■授業方法:模型を用いた技工作業を実習形式で行う。

■準備学習: 実習内容に関連できる項目を事前に教科書で確認しておくこと。

■準備学習時間:必要な時間(1時間程度)を充てて予習を行うこと。

■実務経験: 山﨑 司:歯科技工士としての臨床経験を基に、小児歯科で使用する装置をわかりやすく

丁寧に製作工程や技術を教えていく。

■関連教科: 小児歯科技工学(2年)

■アクティブラーニング:

■予定表:

■ ア 正 衣:		
授業日·担当者	実 習 項 目	学 修 到 達 目 標
第1回4月7日	模型製作	・小児,矯正歯科技工用の作業用模型を製作でき
山﨑 司	クラウンループ	る。
馬場 孝音	スペースリゲーナー	
	舌側弧線装置	
	ホーレーのリテーナー	
第2回4月14日	1. 線の屈曲	・プライヤーの種類および使用法を理解し、線の
山﨑 司		基本的な屈曲法を習得できる。
他		模型の歯頸線に合わせて矯正用線を屈曲できる。
第3回4月21日	1. 線の屈曲	・プライヤーの種類および使用法を理解し、線の
山﨑 司		基本的な屈曲法を習得できる。
他		・模型の歯頸線に合わせて矯正用線を屈曲できる。
第4回4月28日	2. クラウンループ保隙装置	・クラウンループ保隙装置の製作工程と注意点を
山﨑 司	製作	習得できる。
他	ループ屈曲	・ループの屈曲法と注意点を習得できる。
第5回5月12日	2. クラウンループ保隙装置	・クラウンループ保隙装置の製作工程と注意点を
山﨑 司	製作	習得できる。
他	既成金属冠とループのろう付	・既成金属冠とループのろう付け法と注意点を習 得できる。
	け	・クラウンループの研磨法と注意点を習得できる。
	研磨	
第6回5月19日	3. スペースリゲーナー製作	・スペースリゲーナーの製作工程と注意点を習得

授業日・担当者	実 習 項 目	学修到達目標
山﨑司	設計	できる。
他	アダムスクラスプ屈曲	・アダムスクラスプの基本的屈曲法と注意点を習 得できる。
第7回5月26日	第1回中間試験	・4月7日~5月 26 日の講義および演習内
山﨑 司		容の項目について理解を深め,基礎的知識
他		を修得することができる。
第8回6月2日	3. スペースリゲーナー製作	・スペースリゲーナーの製作工程と注意点を習得
山崎司	アダムスクラスプ屈曲	できる。
他		・アダムスクラスプの基本的屈曲法と注意点を習 得できる。
第9回6月9日	3. スペースリゲーナー製作	・スペースリゲーナーの製作工程と注意点を習得
山﨑 司	アダムススプリング屈曲	できる。
他	床部の形成	・アダムススプリングの基本的屈曲法と注意点を
		習得できる。 ・ ふりかけ法による常温重合レジンでの床部の成
		形法を習得できる。
第10回6月16日	3. スペースリゲーナー製作	・スペースリゲーナーの製作工程と注意点を習得
山﨑司	アダムススプリング屈曲	できる。
他	床部の形成	・アダムススプリングの基本的屈曲法と注意点を
	**************************************	習得できる。
		・ふりかけ法による常温重合レジンでの床部の成 形法を習得できる。
第11回6月23日	第2回中間試験	• 4月6日~6月23日の講義および演習内
山﨑司		容の項目について理解を深め, 基礎的知識
他		を修得することができる。
第12回6月30日	3. スペースリゲーナー製作	・スペースリゲーナーの製作工程と注意点を習得
山﨑司	床部の形成	できる。
他	研磨	・ふりかけ法による常温重合レジンでの床部の成
	9126	形法を習得できる。
		・スペースリゲーナーの研磨法と注意点を習得で きる。
第13回7月7日	4. 臨床的模型による修復物,	・臨床的な模型上で支台築造体、全部金属冠等のワ
山崎 司	補綴装置等の製作 5. 歯形彫刻	ックスパターン形成の方法が理解できる。 ・臨床的な模型上で咬合床、クラスプ、バー、ろう
他	6. 歯の展開図	義歯等の製作方法が理解できる。
	7. 国家試験演習	・臨床的な模型上で個人トレー、スプリント等の製
	,	作方法が理解できる。
		・歯形彫刻と歯の展開図描記を行い歯の形態が理解
		できる。
	4 時代指揮型シェンルが無力	・国家試験演習を行い歯科技工学の知識を深める。
第14回7月14日	4. 臨床的模型による修復物, 補綴装置等の製作	・臨床的な模型上で支台築造体,全部金属冠等のワックスパターン形成の方法が理解できる。
山﨑 司	情級表直寺の衆作 5. 歯形彫刻	・臨床的な模型上で咬合床、クラスプ、バー、ろう
他	6. 歯の展開図	義歯等の製作方法が理解できる。
	7. 国家試験演習	・臨床的な模型上で個人トレー、スプリント等の製
		作方法が理解できる。
		・歯形彫刻と歯の展開図描記を行い歯の形態が理解
		できる。
		・国家試験演習を行い歯科技工学の知識を深める。

授業日·担当者	実 習 項 目	学 修 到 達 目 標
第 15 回 7 月 28 日 山﨑 司 他	第3回中間試験	・4月7日~7月28日の講義および演習内容の項目について理解を深め、基礎的知識を修得することができる。